

## 勿凝学問 298

ついつい、前任者ならばどうだっただろうと考えさせた、4月5日の連合会長

2010年4月6日

慶應義塾大学 商学部

教授 権丈善一

鳩山首相に「マニフェスト大胆見直しを」 古賀連合会長

2010年4月5日 11時8分 朝日新聞

鳩山由紀夫首相ら主要閣僚と古賀伸明連合会長による政府・連合トップ会談が5日、首相官邸で開かれた。首相が夏の参院選に向けて協力を要請したのに対し、古賀氏は「政権を担当して初めて知った課題がたくさんある。マニフェストを大胆に見直していくべきだ」と述べ、参院選では昨年の衆院選マニフェストを大幅修正するよう求めた。

前の連合会長高木さんならば、「マニフェストを大胆に見直すべきだ」なんて、言っただろうか。彼は義理人情を解して、筋を通す人だったから、マニフェストを見直す場合は国民に信を問うべしと言ったんじゃないかなあ。だって、人には分析力と想像力が備わっているわけだから、政権を担当して初めて知ったことなんてそんなにあるはずがない。たとえば、『週刊東洋経済』9月12日号〔発売9月7日〕の特集「[税金超入門](#)」では、「メッキはすぐに剥げる 民主党の“無駄をなくせ”」に、「財源が不明瞭なまま政権を奪取した民主党、無駄の排除の内情を知ったとき、国民の失望は大きい」と書いてある。要するに、政権を担当したことがない記者にでも誰にでも分かっていたんだよね、確信犯的にウソをついて国民を騙したのが、昨年の総選挙だったということは<sup>1</sup>。それに、総選挙から一年も経たないうちに「国民との4年間のお約束」を大幅修正して、参院選で「国民との6年間のお約束」を掲げることのおかしさ、このおかしさを少しでも正そうとすれば衆参同日選

---

<sup>1</sup> 丁度昨晚、ある記者さんからの連絡に、「メディアは甘いね。政治をまじめに考えている人が報われまい」と返事を出すと…

Sent: Monday, April 05, 2010 11:43 PM

To: Y Kenjoh

Subject: 甘いと言われても…

衆院選の前から、子ども手当にしろ年金にしろ、自分の目の届く限りは  
厳しいスタンスで書いてきましたが、世間には「役所とつるんだ抵抗勢力」と  
映るようでして。もはや文化人類学か社会学における日本人論の領域かと諦念。

挙になってしまうと、高木さんなら考えたんじゃないかな。

連合会長、小沢氏に謝罪 連合静岡会長の発言「不本意極まりない」

2010.4.5 17:53 産経新聞

民主党最大の支持団体、日本労働組合総連合会（連合）の古賀伸明会長は5日の記者会見で、連合静岡の吉岡秀規会長が、参院選に向けた党支持率回復のためには小沢一郎幹事長の辞任が必要だとの認識を示したことについて、「不適切な発言で、不本意極まりない」と述べ、1日に都内の連合本部で小沢氏と会談し謝罪したことを明らかにした。

古賀氏は2日、吉岡氏を連合本部に呼び出して厳重注意した。

前の高木さんならば、謝罪や厳重注意をいただろうか。彼だったら、「民主党支持率がここまで下がったのは、政治とカネ、小沢幹事長の問題がある」と発言した連合静岡の会長を守ってあげたんじゃないかな——そんな気がする。

了

付録

前連合会長高木さんについて、「今のままでは、会長はかわいそうだよ。会長は、情け深く、非常にいいことをいつもおっしゃられているのに」という、僕の言葉がある文章。

- ✓ 勿凝学問 134 [社会保険方式論者ねえ、まあ、悪くはないけど違和感はあるね——プロとアマチュアの見解の相違としての基礎年金財源方式と混合診療問題](#)

ちなみに、社会保障国民会議の時、親会議で高木剛前会長、雇用年金分科会で古賀伸明現会長と同席し、暇な僕は、会議の間中、人間観察をしていた。